

Topic of town

まちの話題



石巻 「かえるのピクルス」がいっぱい

萬画館で企画展 7月13日まで



石ノ森萬画館の第96回特別企画展「かえるのピクルスふりかえる展inいしのまき」が、7月13日まで同館で開かれています。ピクルスは生誕30年以上が経った今も全国で愛されているカエルのぬいぐるみで、東日本大震災復興支援で石巻との縁ができました。過去最大規模のピクルス展で、今まで発売された600体以上が一堂に展示されるのは初です。街なかではスタンプラリーや特別メニューの提供もあり、多くの人が足を運んでいます。



河北 楽しい「こどもの日」

飯野川保育所お祝い会

飯野川保育所で5月2日、毎年恒例の「こどもの日お祝い会」が開かれました。所庭に集まった児童たちは、こどもの日(5月5日)の由来や風習の話を聞いた後、全員でこいのぼりの歌を歌ったり、それぞれが作ったこいのぼりを発表し合ったりして楽しい時間を過ごしました。最後は新聞紙で作った「かぶと」をパン食い競争のようにつかみ取るゲームに挑戦し、にぎやかな雰囲気に包まれました。



河南 恒例の計仙麻神社みこし

子ども元気「じょーやう」

桜の季節恒例の朝日山計仙麻神社のみこし渡御が、4月20日に北村地区で行われました。同神社氏子青年会のみこしに続いて、北村小学校の子どもたちのみこしが地域を練り歩きました。4～6年生の子どもたち24人は、2班に分かれて米俵型のみこしを担ぎ、家内安全や商売繁盛を願って「じょーさい(除災)」の掛け声を響かせました。



牡鹿 地震・大津波に備え

地震想定避難・小中合同引渡し訓練

4月25日に鮎川小学校で、地震・大津波に備え訓練が実施されました。訓練は、牡鹿半島沖を震源とする震度6強の地震が発生、その後津波警報が発表されたことを想定し、地震発生時の初動として机の下に隠れ揺れが収まるまで身を守る訓練などのほか、避難時期が長引いた時の対応として、おしか清優館において小中合同で保護者への引渡し訓練が行われました。訓練には、鮎川小9人、牡鹿中13人が参加し、真剣な面持ちで訓練に臨み、防災への知識を高めました。



雄勝 みんなで楽しくニュースポーツ

全7回初回はモルック

雄勝公民館が行う「ニュースポーツ教室」が、本年度も始まりました。猛暑が予想される8月を除き、11月まで毎月1回開いていきます。4月8日に雄勝多目的広場で初回があり、地区の住民を中心に7人が参加しました。この日は、棒を下手投げし、ピンを倒していくフィンランド生まれの「モルック」を楽しみました。



桃生 羊たちも「衣替え」

子ども毛刈りに挑戦

夏を前に、桃生町内で育てられている羊たちも「衣替え」の時期を迎えました。5月6日には地域の子どもたち約20人が、羊の毛刈りをお手伝い。羊の肌を傷つけないように裁ちばさみでフワフワの毛を切ってあげました。市内の団体「自然体験くらぶ につか」による企画で、町内の女性たちでつくる羊毛サークル「ものうウール」が協力し、子どもたちは羊毛を使ったストラップ作りも楽しみました。



北上 海の幸いっぱい潮騒まつり

青空に響く舌鼓の音

隣り合う石巻市北上地区と南三陸町志津川地区の水産業者を中心にした実行委員会による「潮騒まつり」が5月3～5日、同町の神割崎キャンプ場で行われました。黄金週間恒例のまつりで、東日本大震災後に再開して10回目の節目です。蒸しカキやツブ、ホヤ串焼き、ホタテめしといった海の幸などを扱う店が最大20店舗並び、日替わりで繰り広げられるステージでの演目を楽しみながら多くの人が舌鼓を打っていました。

